

レセントの「大館産あきたこまち」の内容を充実させるなど、本年産米の販売促進のための支援に努めます。

### 企業誘致の状況

県営大館第一・第二工業団地では、ニプロが投資額1億6000万円で建設工事を行っていたマシンング・モールド棟が完成し、11月1日から操業を開始しています。また、石垣鐵工では、投資額5億6000万円で建設中の管理棟と第二工場が12月17日に竣工予定です。

釈迦内産業団地では、秋田原木市場大館流通センターが10月20日から営業を開始していて、北秋容器木質チップ製造工場は、12月中旬の本操業を予定しています。同団地では、この2社が更なる用地の拡張を希望していることに加え、他の木材関連企業の立地や、バイオマス発電と植物工場を組み合わせた施設の立地も検討されています。

花岡工業団地では、プレシジョン・システム・サイエンスが建設を進めていた大館試薬センターが今月操業を開始しました。

新館工業団地では、戸田精工が社屋移転のため、廃業した企業の土地、建物を取得するとともに、10月14日に新たな工場棟の建設に着手し、来年5月の移転を予定しています。

羽貫谷地工業団地では、ニューロンが秋田が工場内の配置換え等に伴う製造工場の増設工事中で、今年12月の完

成を目指しています。

10月1日現在、条例に基づく指定工場は66事業所で、従業員数は4543人となり、昨年同期比で41人増となっています。

### 高速バス停留所の新設

秋北バス等と協議していた長木川以南への高速バス停留所の設置について、同社から鍛冶町に停留所を新設すると連絡がありました。

場所は、鍛冶町の既設のバス停付近で、ハチ公プラザ1階を待合所やトイレとして利用できます。

発着する高速バスは、盛岡便と仙台便で、JR東日本のダイヤ改正に合わせて平成27年3月中旬から運行開始される見込みです。

今後は、運行経路変更などの手続きが円滑に進むようバス会社と連携を図り、高速バス利用者の更なる利便性向上に努めます。

### 第29回国民文化祭・あきた2014の開催状況

本市では、主催事業として4つのイベントを開催し、盛況のうちに終えることができました。

10月5日に樹海ドームで「マーチングバンド・パトントワーリングの祭典」を開催、地元団体や全国大会金賞受賞校を含め26団体1265人が出演し、昨年のプレ事業を上回る3528人に

ご来場いただきました。

10月11日に市民文化会館で開催された「ゴスペル音楽祭 in 大館2014」は、地元のみならず東北・関東地区から計14団体263人が出演し、844人にご来場いただきました。

10月12日には「食文化フォーラム」が樹海ドームで開催され、市内4校の児童たちが「大館ふるさとキャリア教育」の一環で栽培した野菜や加工品などのプレゼンテーションや、グッチ裕三氏による地元食材を使った創作料理の実演が行われました。



また、10月4日から1カ月にわたり開催されたゼロダテ美術展では、大町商店街の空き店舗などを活用した美術展や、御成座での演劇公演などが行われ、期間中は県内外から多くの方々が本市を訪れました。

### 各種スポーツ大会

第13回全国社会人9人制バレーボール東プロック男女優勝大会

11月7日から10日までの4日間、男子35チーム、女子19チームが参加して樹海体育館及び田代体育館で開催され、熱戦が繰り広げられるなか、男子の部で本市のニプロチームが見事初優勝を飾りました。

第1回秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン

9月28日に秋田市で開催された記念すべき第1回大会で、本市の代表チームがすばらしい走りを見せ、見事総合優勝に輝きました。



第69回天皇賜杯皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権大会

国内最高峰の大会が10月24日から26日までの3日間、高館公園テニスコートを主会場に、本県では初めて開催されました。

本市出身選手男女6人を含む国内トップ選手が出場し、県内外から多くの観客が訪れました。

### そのほかの報告

- ・豪雨災害復旧事業等の進捗状況
- ・大館市に対するサイバー攻撃
- ・敬老事業
- ・第42回本場大館きりたんぼまつり
- ・秋田大館ハチ公フェア in 渋谷
- ・秋まつり等の開催状況
- ・第24回大館市生涯学習フェスティバル
- ・市立総合病院の新医療情報システムの稼働
- ・高機能指令センター整備事業の進捗状況
- ・公共事業の進捗状況